第4回議会モニター会議の記録(第2期)

●日 時 令和7年9月19日(金)10時~11時25分

●場 所 市役所4階(議場、全員協議会室)

●参加者

モニター 3名:小俣優美子、牧野泰二、阿部憲一

議 員 16名

司会進行 渡辺栄六

発表 坂上清一

記録 渡邉雅茂、平井孝

【次第】

- 1. 開会(会場:議場)
- 2. あいさつ
- 3. 委嘱状交付
- 4. 集合写真
- 5. 議題(会場:全員協議会室)
 - (1) モニター意見を反映した取組の発表
 - (2) 意見交換

モニター意見を反映した取組について 議会運営について

- (3) 意見交換
- 6. その他
- 7. 閉 会

意見交換

【モニター意見を反映した取組について】10:14~

○モニター

ユーチューブは探しやすくなり、とても良い。動画の再生回数についてだが、 動画を探しやすいように改善した後に急激に増えているといった解析ができて いれば改善している事の PR にもつながると考えるがいかがか。

→議会事務局

そこまで詳細な解析は出来てはいないが、直近の定例会において、市民の関心が高いと思われる生涯学習施設関連の動画は4桁を超える過去最高の再生回数を記録している。今後、再生回数の推移が解析可能であれば報告したい。

○モニター

小・中学生用ホームページも分かりやすくなってとても良い。しかしながら、 現在は見たい人が見てください、というスタンスである。せっかく良いものになったのにもったいない。例えば、教育委員会と協力して宣伝するとか見てもらえるようなアクションをこちら側から起こしてはどうか。

→議会事務局

現状ではどこからもホームページに対しての反応は無い為、見てもらえるよう なアクションは必要かもしれない。

⇒モニター

子どもたちに見やすいように工夫されているが、もっとタイトルの部分に力を 入れて興味を引く工夫が欲しいがいかがか。

⇒議会事務局

現在、「議会のしくみを知ろう」というタイトルだが、今後、さらにインパクトのある、興味をひくようなタイトルを検討していきたい。

⇒モニター

「議会のしくみを知ろう」へは、わざわざホームページに入り、クリックしないと見れない現状。そのままでもいいが、さらに SNS にリンクを張る等活用し、投票権はないが議会のことを知り、考えることは皆さんの生活にも間接的に関わって

くるといった表現を使い、クリックしてもらえるような工夫もあった方がいいのでは。

→議会事務局

インスタグラムとの関連付けは出来ていなかったが、フェイスブックでは4月 17日に情報を掲載していた。今後は両方でやっていきたい。

⇒モニター

何年生を対象に作ったページか?また、メディア時間を規制されている昨今、いくら SNS で告知したとしてもページまでたどりつけないのではないか。例えば、学校で先生から案内されたり教えてもらわないとそもそもこういうページがある事を知らずに終わってしまうのでは。

⇒議会事務局

小学4、5年生を想定して作成した。ページ自体の存在を知らずに終わる可能性 はごもっともである。今後、検討していく。

⇒議員

インスタグラムに関して、ただ興味を引くだけのものでいいのか、という思いもあり、具体的に、議会ではこんなことをしているよ、と伝えていくことが大切と感じる。ただ、そうなるとどうしても毎回会議の写真を掲載する等、地味なものになってしまう為、工夫する余地はある。おそらく小学生だとインスタでは無くティックトックのほうが見られているだろうが、性質上そぐわない気がする。モニターの言う通り、果たしてページにたどりつけるか、は考えるべき。授業で取り上げてもらうのがありがたいが、メディアコントロールの関係から課題も多い。

⇒議員

発信する方法も大事だが、いかにして興味をもってもらうかも大切。会議の写真だけではどうしても飽きてしまう為、動きのある何かを模索していきたい。

【議会運営について】10:39~

○モニター

SNS をフォローしているが、視察へ行き、それでどうだったのかというのが外に出せる範囲でいいので少しでも分かるとなお良い。こういうのを見てきました、

だから今後、胎内市でこういう事をやりたいです、とか参加した議員の所感が入ると無機質なものではなくなると思うのだが。

⇒議員

議員がそういった事を発信することで市民に伝わるものもあり重要な事である。 できる限り対応させていただく。

⇒議員

モニターの話は、視察の報告でこういうのを見てきましただけでなく、こういう ことをやりたいですみたいな議員からの感想のようなものを掲載してほしいとい うことですか?

⇒モニター

参加した議員のその所感のようなものが入ると、無機質な内容から変わってくるのだと思います。

⇒議員

議員が感じた部分を発信することが市民に伝える上で重要なことだと思います ので、できる限り対応はさせていただきたいと思います。

⇒議員

本会議で行政視察の報告はやっている。その内容をインスタで出せるか?

⇒議会事務局

ホームページに(行政視察)というページがあるが、SNS では発信していない。 今後検討する。

⇒モニター

視察の報告の件だが、長々と書いてもなかなか読んでもらえないだろうから、 SNS で短く発信してホームページに誘導する方法が良いのでは。

⇒議員

その通りでインスタは写真を見て楽しむもの。長い文章でなく、キャッチーなタイトルで目をひくのが良い。内容については、リンクを貼るなどの工夫は必要になってくると思う。

⇒議員

インスタの発信において、内容としてはどこまで踏み込んだ内容がいいのか?

⇒モニター

他の方の事例だが、最初は興味津々で読み始めるのだが、長すぎると後半は何が 言いたいのか分からなくなってしまう。短く発信してホームページに誘導でいい かと思います。

⇒モニター

インスタをどこの層に向けて発信するのか。既に興味がある人に対してなのか、 興味のない人に興味をもってもらうようにしたいのか、それによって表現は変わってくる。一般的に視察を「ただの旅行ではないか」と捉える人もいる。誤解を招かない様に、この目的の為にここに行ってきたという内容を掲載してもらいたい。

⇒議員

インスタは若い層に訴えたくてやっている。次第にティックトックに移行しているようだが。興味ある人しか見てくれていないかもしれないが、まずはやってみよう、と始めた。

○モニター

SNS の話題から離れるが、議会ではどういう流れで、何がどう決まっているか、解説のようなページがあると身近に感じられるのでは?

⇒モニター

個人の考え、市の問題と感じる事柄を誰に伝えればいいか、仕組みが分からない。例えば、常任委員会、と言われてもいくつあるかも分からず、どこに窓口があるかも一般市民は分からない為、どこに相談すればいいか分からない。

⇒議員

案件によって変わってくるが、常任委員会、というより知り合いの議員がいればいいが、いない場合は悩みどころだろう。まずは議会事務局に伝えてもらうのがいいのでは。

⇒議員

議員は、市民からの率直な意見、困り事を待っている。顔見知りでなくてもいいから、直接伝えて欲しい。

○モニター

議会内で、どこでどう質問があがって、どういった議論があって、こうやって決まりました、というようなフロー、流れみたいなものをホームページで公開は可能ですか。

⇒議員

細かく書くと分かりにくくなるので、ある程度ざっくりした流れは事務局と相談の上で出すというような対応とさせていただきたい。

⇒議員

モニターに伺うが、定例会は年に4回、執行部から数十件議案があがってきて、 それに対しての質疑があるわけだが、それらすべてを載せて欲しいのか?

⇒モニター

全てというわけでなく、その仕組みや流れが市民に伝わるような事例があれば 1、2件分かりやすいトッピクを教えていただければと考えています。

⇒議員

具体例は、そこに行きつくまでに色々な経緯や背景がある為、出すことはなかなか難しいと思う。

⇒議員

特定の事例を一つ取り上げて具体的に説明すると、その個別のイメージが先行してしまうため、難しい。過去に決定したこの特定の案件について、「何年前に誰が質問し、どのような議論があった」といった個々の経緯を遡って詳細に記述することは、正直なところ難しいのが現状です。

⇒モニター

具体例を示すのが難しい事は理解できたので、一般的な流れで構わないので簡単なフローをお願いしたい。

⇒議員

ホームページに議事録が載っている為、見てもらえればいいかと。ご質問の意図として、議員提案についてお尋ねいただいているかと思いますが、執行部から提出された議案を議論し、採決することが議会の主な役割となっている。

⇒モニター

ホームページにわざわざ入って議事録を見るというのは既に興味がある人である。その前の段階の人にいかに興味を持ってもらえるかが重要で、そうでないとなかなか広がっていかないのではないか。

⇒議員

例えば、生涯学習センター、中学校統合、展望台等、市民にとって興味関心のあることについて、その決定プロセスを分かりやすく示すことは可能ではないか。個別具体的な事例を出しても、あまり見られないのではないかと思う。

⇒議員

分かりにくい案件に関しての進捗状況がみたい、ということなのではないか。 今、どこまできているのか、それをどこまでお示しできるか、皆さん興味があるこ とだとは思うので今後の課題としたい。

⇒モニター

市民は、『議員が問題提起の質問をした』ということと、『しばらくしてその結果が出た』という点だけは分かる。しかし、その間にどのような流れで動いたのか、つまり執行部でどのように議論・決定されたのかが分からない。全ての具体的な事例について、『いつ、誰が、どこで、どう決まったか』を知りたいわけではなく、あくまで、決定に至るまでの一般的な流れを知りたい。